

BUDOツアーリズムフェア2024 in Tokyo

開催概要

実施概要

- 名称 : BUDOツーリズムフェア2024 in KYOTO
- 実施日 : 2024年10月11日(金) ※12:00~16:30
- 主催 : スポーツ庁
- 協賛 : 農林水産省
- 実施場所 : 真言宗御室派総本山仁和寺
〒616-8092 京都府京都市右京区御室大内33
- 開催目的 : 武道・日本文化に気軽に触れられる体験機会の提供を通じた
武道ツーリズムへの関心喚起・取組認知拡大

実施内容
・
出演者

【メイン会場（御室会館2F大広間及び隣接スペース）】

- 武道実演
 - ・合気道演武披露（合気道田辺道場）
 - ・忍者パフォーマンス（武蔵一族）
- 武道・日本文化体験コーナー
 - ・合気道体験（田辺道場）
 - ・忍者体験（武蔵一族）
 - ・空手板割り体験（横浜武道館）
 - ・華道体験（御室流華道）
- おにぎりワークショップ
 - ・講師：日本料理アカデミー理事長 栗栖 正博氏
- 紙風船エクササイズ
 - ・講師：室伏スポーツ庁長官
- PRコーナー
 - ・武道ツーリズム関連広報物の掲出・配布
 - ・フォトブース（2種）の設置

【屋外会場（仁和寺二王門前特設スペース）】

- 空手演武披露
 - ・清水 希容 氏（空手家/東京2020オリンピック 空手女子形銀メダリスト）
- トークセッション

『～日本ならではのスポーツ×文化～「武道ツーリズム」の楽しみ方』
〈出演者〉

 - ・室伏スポーツ庁長官
 - ・都倉文化庁長官
 - ・清水 希容 氏（空手家/東京2020オリンピック 空手女子形銀メダリスト）

KPI

- イベントの満足度
アンケートの「イベント満足度」を問う設問において
「とても満足した」、「満足した」の回答者が75%以上
- 武道ツーリズムへの興味・関心
アンケートの「日本国内での武道ツーリズムへの参加意向」を問う質問において
「ぜひ参加してみたい」、「参加してみたい」の回答者が75%以上
- 来場者数
二王門前特設スペースで行う特別トークセッションの参加者数：50名以上

タイムテーブル・当日スケジュール

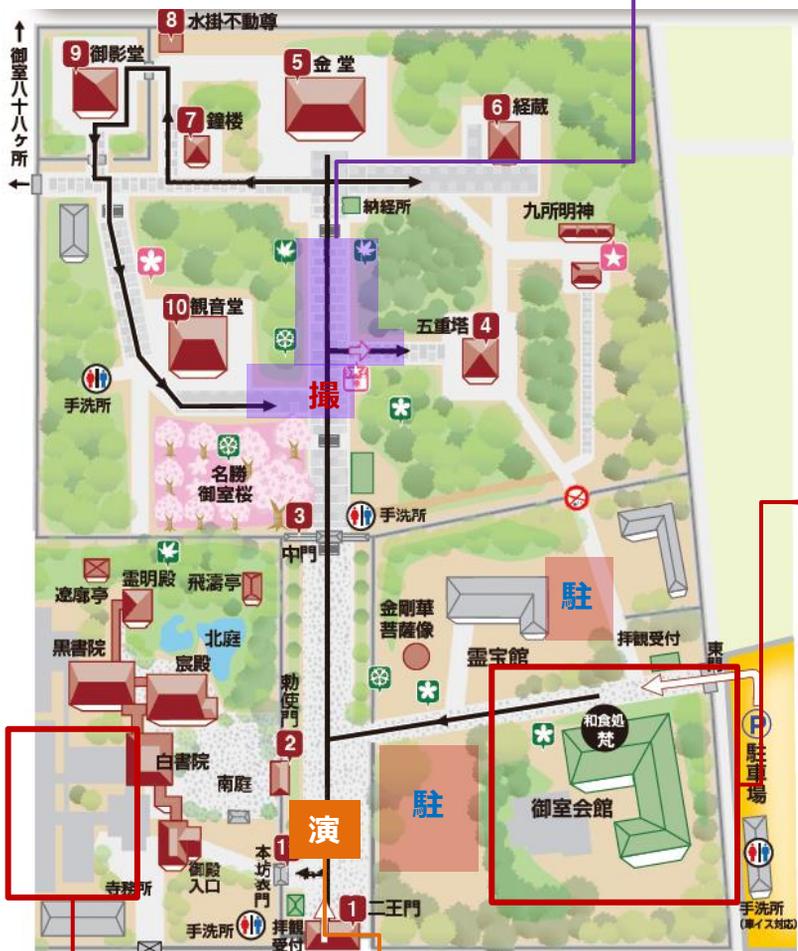
【イベントタイムテーブル】

TIME	体験コーナー・実演 (御室会館 2F大広間)	おにぎりワークショップ (御室会館 2Fホワイエ部)	空手演武・トークショー (二王門前)
12:00	体験コーナーオープン		
30	武道実演①: 合気道	ワークショップ①	
13:00	体験コーナーオープン		
30	武道実演②: 忍者パフォーマンス		
14:00	体験コーナーオープン		
30			清水希容氏 空手演武
15:00			トークセッション ～日本ならではのスポーツ×文化～「武道 ツーリズム」の楽しみ方
30	体験コーナーオープン	ワークショップ②	
16:00	紙風船エクササイズ		
30			
17:00			

実施会場

● 撮影実施エリア

- イベント終了後に、スポーツ庁プロモーション用演武動画を撮影



● 二王門前特設スペース 特設舞台を設置

- 清水希容さん空手演武披露
- トークセッション



● 寺務所内諸室

- 室伏長官控室
- 清水希容さん控室
- 兼ウォーミングアップスペース

● 駐車場スペース

- 上記図で **駐** と示した2か所

● 御室会館 2F : 大広間

メイン会場として使用

- 武道実演
- 武道・日本文化体験コーナー
- 紙風船エクササイズ
- トークセッション（雨天時）
- PRコーナー（広報物・フォトブース）



● 御室会館 2F : 付帯スペース (ホワイエ部・回廊部)

- 武道ツアーズ関連展示（パネル・ポスター等）
- おにぎりワークショップ



● 御室会館中 2F : 研修者控室

- 各出演者控室



● 御室会館 1F : 控室

- 室伏長官控室、着替え場所



● 御室会館 1F : 厨房

- 炊飯・おにぎり具材調理などに使用



メイン会場（御室会館 2F）ステージ部

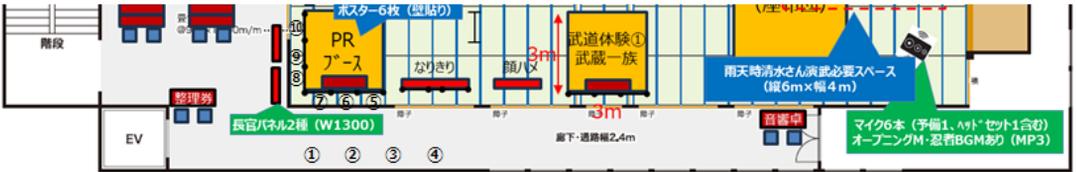
- ステージは天地の見切れの悪い小上がりではなく、畳に直に設置。
- 入り口動線の案内や諸注意事項については日英併記のPOPを掲出し案内を行った。



設置物（御室会館内）

- 御室会館 2F大広間内PRコーナー及び回廊部を中心に各種ポスター等を掲出
- 武道ツーリズムB1ポスターは全体イメージ訴求系4枚を来場者の入場動線上に、事例の発信となる6枚をPRコーナー内に掲出した（すべて英語版）
- また、2F入り口部には、室伏長官のアートパネルを設置するとともに、モニターを設置し武道ツーリズムのプロモーション映像を放映した。

【B1ポスター】



設置物（御室会館内）

【室伏長官アートパネル（2種）】



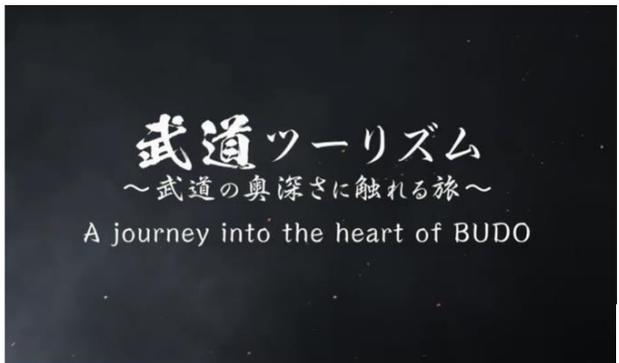
【武道ツーリズム動画放映】



武道ツーリズム動画2種をループ放映



BUDO Tourism Japan
- The Spirits of BUDO

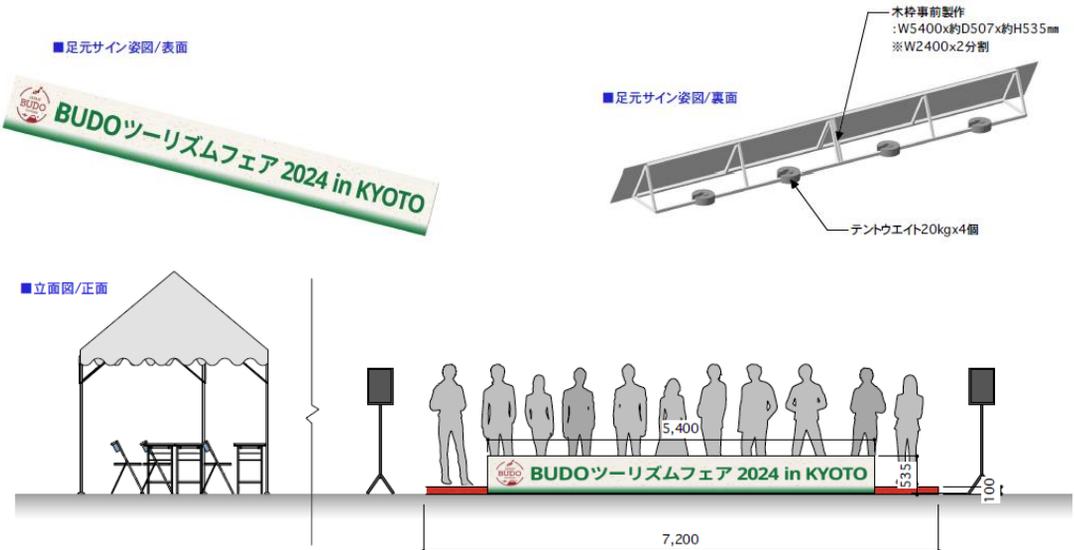


BUDO Tourism Promotional Video
A journey into the heart of BUDO

設置物（屋外）

- 屋外ステージ前には大型タイトル看板を設置。
- 自立式で稼働可能な仕様とし、朝～演武開始直前までは二王門入り口側に向けて設置することで、参拝客に向けた開催告知としても機能させた。

【看板仕様】



【9:00～14:00】



【14:00以降】



設置物（屋外）

- ・ 参拝客・周辺回遊層に向けた告知・誘導のため、大型看板（H1800×W900）を仁王門前、御室会館方面への右折口の2か所に設置
- ・ また、誘導強化のためにW900×H600の手持ちプラカードを制作、参道部・御室会館入り口付近の2か所に誘導人員を配置した。

【大型看板（10/9～10/11設置）】



【誘導プラカード（10/11当日掲出）】



★告知看板（W900×H1800）

★誘導プラカード（W900×H600）



武道体験コーナー

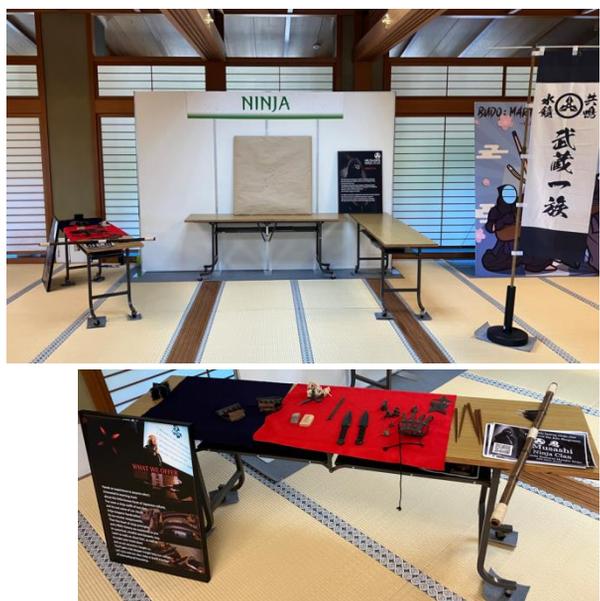
【合気道体験】

- 協力事業者 : 合気道田辺道場
- 実施時間 : 12:00~12:30 / 13:00~13:30 / 14:00~14:20 / 15:30~16:00
- 実施内容 : 合気道の初心者向け指導
 - ①基本動作指導
 - ②師範を相手に技体験 ⇒逆半身片手取り四方投げ(裏) ⇒相半身片手取り小手返し
 - ③記念撮影 など(合気道道着はフォトブースに設置)



【忍者体験】

- 協力事業者 : 武蔵一族
- 実施時間 : 12:00~12:30 / 13:00~13:30 / 14:00~14:20 / 15:30~16:00
- 実施内容 : ①的を目掛けて投げるゴム手裏剣体験
②忍者用具展示・説明
③記念撮影 など



武道体験コーナー

【空手板割体験】

- 協力事業者 : 横浜武道館
- 実施時間 : 12:00~12:30 / 13:00~13:30 / 14:00~14:20 / 15:30~16:00
- 実施内容
 - ①道着の上着を着用
 - ②基本動作指導
 - ③板割り体験
 - ④割った板にサイン
 - ⑤記念撮影 ※割った板は記念にお持ち帰りいただく



【華道体験】

- 協力事業者 : 御室流華道総司庁
- 実施時間 : 12:00~12:30 / 13:00~13:30 / 14:00~14:20 / 15:30~16:00
- 実施内容 : 各回4名 / 30分以内の中で、御室流華道講師の指導のもと、実際にいけばなを体験していただいた。



武道実演ステージ（合気道田辺道場）

【合気道演武実演】

- 協力事業者 : 合気道田辺道場
※ポータルサイト・令和4年度モデル事業・令和5年度 ツーリズムEXPO連携事業者
- 実施時間 : 12:30～13:00
- 実施内容

演武の流れ		
①	入場	
②	自己紹介 ※自己紹介用資料	演者マイク利用あり
③	合気道とは説明 ※合気道とは資料	演者マイク利用あり
④	演武①（体術）説明 ※体の使い方・力の方向について	演者マイク利用あり
⑤	演武①（体術）	
⑥	演武②（武器技）説明 ※木剣等の説明	演者マイク利用あり
⑦	演武②（武器技）	
⑧	退場	



武道実演ステージ（武蔵一族）

【忍者パフォーマンス】

- 協力事業者 : 武蔵一族
※ポータルサイト・令和6年度モデル事業・令和5年度イベント連携事業者
- 実施時間 : 13:30～14:00
- 実施内容

	シーン	TIME	MC	アクション
1	開始前	13:20	○	
2	スタート	13:30	○	さあ、ここからは武蔵一族による忍者体験となります。それではお願いいたします
3	オープニング			忍者登場・正座にて待つ
4	瞑想 九字印			瞑想 九字印
5	演武			忍者師範2名による演武 居合・大尺棒・野太刀
6	忍者の武器について紹介 と体験参加			忍具について解説 観客の方数名を壇上にあげて体験してもらう (野太刀・棒手裏剣・吹き矢)
7	終了	14:00	○	終了・MC締め



空手演武披露

【空手演武披露】

- 出演 : 清水 希容氏 (空手家/東京2020オリンピック 空手女子形銀メダリスト)
- 実施時間 : 14:30~14:40
- 実施内容 : 空手演武 (チャタンヤラクーサンクー) の披露



トークセッション

【トークセッション】

- テーマ : 日本ならではのスポーツ×文化 「武道ツーリズム」の楽しみ方
- 出演
 - ・室伏スポーツ庁長官
 - ・都倉文化庁長官
 - ・清水 希容 氏 (空手家/東京2020オリンピック 空手女子形銀メダリスト)
- 司会進行 : 粟岡 里菜
- 実施時間 : 14:50～15:20
- セッション構成

	TOTAL	トーク内容
4分	4分	○司会よりイベント開始コメントおよび諸注意事項の説明 ○司会よりトークゲスト3名の紹介
3分	7分	○TALK-0 演武の感想
6分	13分	○TALK-1 : 武道ツーリズムとは？
10分	23分	○TALK-2 : 武道ツーリズム・文化観光の楽しみ方 (事例・体験を交え)
6分	29分	○TALK-3 : 武道ツーリズムのこれから



おにぎりワークショップ

- 講師 : 日本料理アカデミー理事長 栗栖 正博氏
- 実施時間 : 1回目 12:30~13:30/2回目 15:30~16:30
※各回とも定員20名、受付で整理券を事前配布
- 参加人数 : 1回目: 20名/2回目: 13名
- 実施内容
 - ①栗栖氏によるご説明
 - ②お米・4種の具材（南高梅・ちりめん山椒・しば漬け・鮭フレーク）を用いてのおにぎり握り体験、3つ握った後は美食
 - ③栗栖氏による出汁の調理、ふるまい
 - ④体験終了後には、修了証を進呈



紙風船エクササイズ

- 講師 : 室伏スポーツ庁長官
- 実施時間 : 16:00~16:30
- 参加人数 : 62名
- 実施内容
 - ①紙風船の配布
 - ②室伏長官によるエクササイズのレクチャー
1人→2名→グループ→全員、と人数を増やしていく形で展開



PRコーナー・フォトブース

【PRコーナー】

- 実施内容
 - ① 武道ツーリズム関連広報物の設置・配布
 - ・ B1ポスター（英語）6種掲出
 - ・ ポスター（日・英）のA4版出力設置
 - ・ Sport in Life関連広報物（4種）
 - ・ 日本の食育パンフレット（日・英）
 - ② 来場者アンケートのご案内（QRコード付きPOP設置）、回答者へのクリアファイル進呈



【フォトブース】

- 実施内容
 - ① 顔ハメフォトパネルの設置
 - ② フォトタペストリーの設置 + 合気道道着の貸出（田辺道場より貸出ご協力）



プロモーション動画撮影

- 撮影時間 : 17:00~18:30
- 撮影場所 : 仁和寺参道 五重塔付近
- 実施業務 : 今後の武道ツーリズムのプロモーション用動画作成のため、清水希容氏による演武の撮影を行った



広報展開（事前広報）

【チラシ】

- ・ 仕様
- ・ 配布場所

- ： A4両面・フルカラー
- ： ①京都総合観光案内所「京なび」
- ②訪日外国人向け観光案内所、観光施設等、以下JCDの指定管理施設
 - 【東京都】東京シティアイ・浅草文化観光センター
 - 【大阪府】Wowus・ソフィア堺・堺伝匠館・あすとホール
 - 【奈良県】猿沢イン
- ③京都文化交流コンベンションビューローを通じた京都府内ホテル設置
 - (ザ・プリンス京都宝ヶ池・ホテルオークラ京都)

チラシ表



チラシ裏



【ポスター】

- ・ 仕様
- ・ 掲出場所



京都総合観光案内所「京なび」でのチラシ設置

ポスター



広報展開（事前広報）

【WEBサイト】

・スポーツ庁WEBサイト（10/7掲載）

The screenshot shows the official website of the Japanese Sports Agency (JAPAN SPORTS AGENCY). The page is titled 「BUDOツーリズムフェア」を開催します! (We will hold the BUDO Tourism Fair!). The event is scheduled for October 11, 2023 (Sunday) from 12:00 to 16:30. The location is the Honjo-ji Temple in Nishiku, Tokyo. The page includes a detailed description of the event, which features a lecture by Professor Takashi Hara, a workshop by the National Institute of Sport Science and Physical Education, and a demonstration by a professional judo coach. There are also sections for event details, a list of activities, and contact information.

・JAPAN SPORT TOURISM WEBサイト（10/7掲載）

The screenshot shows the JAPAN SPORT TOURISM website page. At the top, there are navigation buttons for 'BUDO Tourism', 'Case Studies', 'Sports Tourism', and 'Sports Facilities'. The main heading is 'BUDO Tourism's Collaboration'. The text describes the goal of promoting BUDO tourism as a means of regional development and tourism. It mentions a strategy to expand BUDO tourism by 2018. A call-to-action button 'Check PDF Link' points to a PDF document titled 'NEW BUDO Tourism Fair 2024 in KYOTO will be held [PDF] (2024/10/11 opening / Venue: Jintoku-ji)'. Other news items include the completion of BUDO tourism experience events and the holding of sports tourism digital marketing seminars.

広報展開（事前広報）

【SNS】

- ・ スポーツ庁facebook（10/4・7掲載）

スポーツ庁
10月4日

10/11(金)12:00より京都市にある世界遺産「仁和寺」にて、「武道ツーリズム」を日本文化と共により多くの方々に知っていただくため、無料参加イベント開催します！

スポーツ庁では、世界的に関心が高く文化的に価値がある「武道」の見学、観戦、実技体験など、日本でしか体験できない武道ツーリズムを推進しています。

当日はスポーツ庁室伏長官と文化庁都倉長官によるトークセッションや、東京オリンピック銀メダリストの清水希容氏による演武、武道ツーリズム関連事業者による体験を実施します。...さらに表示

仁和寺

2024.10.11 金 12:00 ~ 16:30 (予定)

BUDO ツーリズムフェア 2024 in KYOTO 参加無料

JAPAN SPORT TOURISM

JAPAN BUDO TOURISM

武道（BUDO）ツーリズムとは、武道や武術の見学、観戦、実技体験、施設見学等、発祥の地である日本にしか体験できない、スポーツと文化（伝統文化・精神文化）が融合したツーリズム。このイベントでは、演武の実演や体験、トークショーなどを通じて、武道ツーリズムの奥深い魅力に触れていただけます。道見学、体験が初めての方も、お気軽にご参加ください！

特別トークセッション

～日本ならではのスポーツ文化～「武道ツーリズム」の楽しみ方

日本発祥の「スポーツ」であり、日本特有の「文化」である武道。武道ツーリズムの魅力や楽しみ方について、スポーツ庁・文化庁両長官に加え、武道の実践者である清水希容さんを迎えたトークセッションを行います。

出演者：スポーツ庁長官 室伏 広治
文化庁長官 都倉 保一
清水 希容氏（空手家/東京2020オリンピック空手女子形銀メダリスト）

時間：14:50～15:20

場所：仁和寺二王門前 特設スペース
※雨天の場合は、観覧会館にて実施いたします。

スポーツ庁 主催/室伏 長官/室伏 広治

27 シェア4件

スポーツ庁
10月8日

【開催まであと3日！！】

10/11(金)12:00より京都市にある世界遺産「仁和寺」にて、「武道ツーリズム」を日本文化と共により多くの方々に知っていただくため、無料参加イベント開催します！

スポーツ庁では、世界的に関心が高く文化的に価値がある「武道」の見学、観戦、実技体験など、日本でしか体験できない武道ツーリズムを推進しています。...さらに表示

仁和寺

2024.10.11 金 12:00 ~ 16:30 (予定)

BUDO ツーリズムフェア 2024 in KYOTO 参加無料

JAPAN SPORT TOURISM

JAPAN BUDO TOURISM

武道（BUDO）ツーリズムとは、武道や武術の見学、観戦、実技体験、施設見学等、発祥の地である日本にしか体験できない、スポーツと文化（伝統文化・精神文化）が融合したツーリズム。このイベントでは、演武の実演や体験、トークショーなどを通じて、武道ツーリズムの奥深い魅力に触れていただけます。道見学、体験が初めての方も、お気軽にご参加ください！

特別トークセッション

～日本ならではのスポーツ文化～「武道ツーリズム」の楽しみ方

日本発祥の「スポーツ」であり、日本特有の「文化」である武道。武道ツーリズムの魅力や楽しみ方について、スポーツ庁・文化庁両長官に加え、武道の実践者である清水希容さんを迎えたトークセッションを行います。

出演者：スポーツ庁長官 室伏 広治
文化庁長官 都倉 保一
清水 希容氏（空手家/東京2020オリンピック空手女子形銀メダリスト）

時間：14:50～15:20

場所：仁和寺二王門前 特設スペース
※雨天の場合は、観覧会館にて実施いたします。

スポーツ庁 主催/室伏 長官/室伏 広治

16 シェア4件

広報展開（事前広報）

[SNS]

- ・ スポーツ庁武道ツーリズムInstagramストーリーズ（10/7掲載）



- ・ スポーツ庁武道ツーリズムFacebookフィード投稿（10/7掲載）



広報展開（事前広報）

【外部サイト】

・ 観光経済新聞（10/2掲載）



・ MICE TIMES（10/4掲載）



・ 月刊秘伝WEB版（10/7掲載）



広報展開（事前広報）

【外部サイト】

・ 月刊秘伝WEB版（10/7掲載）

・ PR TIMES（10/8掲載）



世界遺産「仁和寺」で武道・日本文化を体験「BUDOツーリズムフェア」を開催します！

スポーツ庁
2024年10月8日 14時00分

「武道ツーリズム」は、世界的に関心が高く文化的価値がある「武道」の格闘、競技、観戦体験など、日本でしか体験できないツーリズムです。そんな「武道ツーリズム」を日本文化と共により多くの方々に知っていただくため、10月11日(金)、京都市にある仁和寺にて、無料参加型のイベントを開催します。

イベントでは、室伏スポーツ庁長官と都立文化庁長官によるトークセッションや、東京2020オリンピック空手女子形勢メダリスト清水希哲氏による演説、武道関係者による二二体験イベントも実施します。

観光やお出かけのついでに、武道をはじめとする日本文化の奥深さを改めて体感していただき、「武道ツーリズム」の魅力の一つに感じていただきたいと思います。



開催概要

- 開催日 令和 6年 10月 11日(金) 12:00~16:30 (予定)
- タイトル BUDO ツーリズムフェア
- 場所 真言宗御室派 総本山仁和寺(京都府京都市右京区御室大内 33)
最寄り駅 叡電(京福電鉄) 御室仁和寺駅 徒歩 3分
- 主な内容
 - 清水希哲氏による演説披露
14:30~14:40
 - 室伏スポーツ庁長官と都立文化庁長官によるトークセッション
14:50~15:20 ※公認等の都合により時間・出演者等変更の可能性があります
 - 二二体験・日本文化体験など
 - 〇二二体験：合気道、空手（振替り）、忍者の武道関係者によるデモンストレーションや体験コーナーの設置
 - 〇日本文化体験：おぼりワークショップコーナー等の設置等
 - 〇室伏スポーツ庁長官と「紙風船クササズ」体験
- その他
本イベントは誰でも無料で参加可能です。

詳細はこちらをご覧ください

※以下、メディア関係者限定

※※当日イベントは、メディア取材を受け付けます。※※

◆メディア関係者の参加方法◆

取材を希望される場合は、取材申請アドレス(stiki@mext.go.jp)宛に件名を【BUDO ツーリズムフェア】とし、媒体名(社名)、連絡先、取材者名(人数、ペン/ノーステル/ムービーの区分)を明記した電子メールを10月10日(木)17時までにお送りください。

取材に当たっては、社名入り封書をご持参の上、現場の担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。

(本資料に関する報道関係者様からのお問い合わせ先)

スポーツ庁参事官(地域振興部) 付

E-mail: stiki@mext.go.jp ◆ メディア関係者の参加方法:

すべての画像



広報展開（事前広報）

【外部サイト】

・ 月刊秘伝WEB版（10/7掲載）

・ PR TIMES（10/8掲載）



世界遺産「仁和寺」で武道・日本文化を体験「BUDOツーリズムフェア」を開催します！

スポーツ庁
2024年10月8日 14時00分

「武道ツーリズム」は、世界的に関心が高く文化的価値がある「武道」の格闘、剣術、射撃体験など、日本でしか体験できないツーリズムです。そんな「武道ツーリズム」を日本文化と共により多くの方々に知っていただくため、10月11日(金)、京都市にある仁和寺にて、無料参加型のイベントを開催します。

イベントでは、室伏スポーツ庁長官と都立文化庁長官によるトークセッションや、東京2020オリンピック空手女子形勢メダリスト清水希哲氏による演武、武道関係者による二二体験イベントも実施します。

観光やお出かけのついでに、武道をはじめとする日本文化の奥深さを改めて体感していただき、「武道ツーリズム」の魅力の一つに感じていただきたいと思います。



開催概要

- 開催日 令和 6年 10月 11日(金) 12:00~16:30 (予定)
- タイトル BUDO ツーリズムフェア
- 場所 真言宗御室派 総本山仁和寺(京都府京都市右京区御室大内 33)
最寄り駅 叡電(京福電鉄) 御室仁和寺駅 徒歩 3分
- 主な内容
 - 清水希哲氏による演武披露
14:30~14:40
 - 室伏スポーツ庁長官と都立文化庁長官によるトークセッション
14:50~15:20 ※公認等の都合により時間・出演者等変更の可能性があります
 - 二二体験・日本文化体験など
 - 〇二二体験：合気道、空手（極道）、忍者の武道関係者によるデモンストレーションや体験コーナーの設置
 - 〇日本文化体験：おぼりワークショップコーナー等の設置等
 - 〇室伏スポーツ庁長官と「紙風船クササズ」体験
- その他
本イベントは誰でも無料で参加可能です。

詳細はこちらをご覧ください

※以下、メディア関係者限定

※※当日イベントは、メディア取材を受け付けます。※※

◆メディア関係者の参加方法◆

取材を希望される場合は、取材申請アドレス(stiki@mext.go.jp)宛に件名を【BUDO ツーリズムフェア】とし、媒体名(社名)、連絡先、取材者名(人数、ペン/ノーステル/ムービーの区分)を明記した電子メールを10月10日(木)17時までにお送りください。

取材に当たっては、社名入り封筒をご持参の上、現場の担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。

(本資料に関する報道関係者様からのお問い合わせ先)

スポーツ庁参事官(地域振興部) 付

E-mail: stiki@mext.go.jp ◆メディア関係者の参加方法:

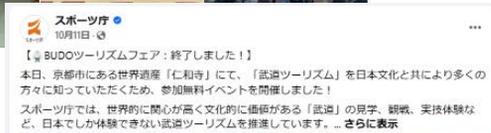
すべての画像



広報展開（当日広報）

[SNS]

・ スポーツ庁facebook（10/11掲載）



広報展開（事後広報）

[SNS]

・ 清水 希容氏Instagram（10/15掲載）



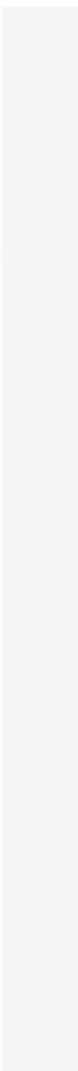
・ 仁和寺Instagram（10/15掲載）



広報展開（事後広報）

【外部サイト】

- MICE TIMES (10/17掲載)



- 産経新聞 (10/30掲載)



広報展開（事後広報）

【WEBサイト】

・DEPORTARE（11/8掲載）



【SNS】

・スポーツ庁facebook（11/8掲載）

スポーツ庁
11月8日 18:00

【WEBマガジン最新記事】
世界遺産「仁和寺」で武道・日本文化を体験～BUDOツーリズムフェア2024～開催
スポーツ庁では、地域資源とスポーツが融合した「スポーツツーリズム」を推進しています。その中でも「武道ツーリズム」は、文化的価値の高い「武道」の見学、観戦、実技体験など、日本でしか体験できないツーリズムとして海外からも注目を集めています。

「武道ツーリズム」を日本文化と共により多くの方々に知っていただくため、2024年10月11日（金）、京都・仁和寺にて無料参加型のイベント『BUDOツーリズムフェア2024』を開催しました。

イベントでは、室伏スポーツ庁長官と都倉文化庁長官、空手家清水希音さんによるトークセッションや、清水さんによる座外演武、武道ツーリズム関連事業者等による合気道や華道などの体験イベントが行われ、多くの参加者が武道をはじめとする武道・日本文化の奥深さを体感しました。

WEBマガジン「デポルターレ」では、「BUDOツーリズムフェア2024」取材し、イベントの様子を紹介しています。ぜひご覧ください！

【WEBマガジン最新記事】
世界遺産「仁和寺」で武道・日本文化を体験～BUDOツーリズムフェア2024～
<https://sports.go.jp/tag/policy/budo2024.html>

#スポーツ庁 #デポルターレ #室伏スポーツ庁長官 #都倉文化庁長官 #清水希音 #武道ツーリズム #スポーツツーリズム #武道 #BUDO #仁和寺

来場実績

【総来場者数】	
・メイン会場（御室会館）来場者総数	: 133名
【コンテンツ別来場者数】	
●御室会館内	
・合気道実演観覧者数	: 12名
・忍者パフォーマンス観覧者数	: 29名
・おにぎりワークショップ参加者数	: 33名
① 1回目	: 20名
② 2回目	: 13名
・紙風船エクササイズ参加者数	: 62名
●二王門特設スペース	
・清水希容さん空手演武観覧者数	: 145名
・トークセッション観覧者数	・93名
【アンケート回収数】	
・日本語版	: 10名（うち5名分は手書き回収）
・英語版	: 17名

来場者アンケート

- 来場者に対し、以下を目的にアンケート調査を行った。
 - ① 武道ツーリズムへの認知・関心度の把握
 - ② イベントの満足度、良かった内容の把握
 - ③ イベント参加を経ての、今後の武道ツーリズム参加意向の把握
- アンケートは日本語版・英語版を作成。WEBフォームを利用し、PRコーナーを中心にQRコードを掲載したPOPで回答促進を図り、回答者には「オリジナルクリアファイル」を進呈した。

アンケート設問内容

【Q1】お住いの地域について教えてください。

- ① 日本国内（都道府県名： ） ② 日本以外（国・地域名： ）

【Q2】性別・年代を教えてください。

- 性別 ① 男性 ② 女性 ③ 回答したくない
 ○年代 ① 19歳以下 ② 20～29歳 ③ 30～39歳 ④ 40～49歳 ⑤ 50～59歳
 ⑥ 60～69歳 ⑦ 70歳以上

【Q3】今日は誰とお越しになりましたか。

- ① 家族 ② 友人 ③ 個人 ④ その他（ ）

【Q4】本日のイベントを何で知りましたか。

- ① スポーツ庁のウェブサイト ② スポーツ庁のSNS（facebook/Instagram） ③ その他ウェブサイト・SNS
 ④ チラシ ⑤ 仁和寺内の掲示 ⑥ 当日たまたま通りかかった ⑦ 友人・知人等からの口コミ ⑧ その他（ ）

【Q5】本日のイベントの満足度を教えてください。

- ① とても満足した ② 満足した ③ どちらでもない ④ やや不満 ⑤ 不満

【Q6】本日のイベントでよかった内容を“すべて”お選びください。

- ① 清水希容さんの空手演武 ② トークセッション ③ 合気道演武の実演 ④ 忍者パフォーマンスの実演
 ⑤ 合気道体験 ⑥ 忍者体験 ⑦ 空手体験 ⑧ 室伏長官の紙風船エクササイズ ⑨ 華道体験
 ⑩ おにぎりワークショップ ⑪ その他（ ）

【Q7】本日のイベントのテーマである、武道ツーリズムを以前からご存じでしたか。

※武道ツーリズム：武道や武術の見学、観戦、実技体験、施設見学等、発祥の地である日本でしか体験できない、スポーツと文化（伝統文化・精神文化）が融合したツーリズム

- ① 知っていたし、参加したことがある ② 知っていたが、参加したことがない ③ 全く知らなかった

【Q8】今後、日本国内での武道ツーリズムに参加してみたいと思いますか。

- ① ぜひ参加してみたい ② 参加してみたい ③ どちらでもない ④ あまり参加したくない ⑤ 全く参加したくない

【Q9】（Q8で「①ぜひ参加してみたい・②参加してみたい」を選択された方にお伺いします。

スポーツツーリズムで、どの武道を体験・見学してみたいと思いますか（MA）

- ① 空手道 ② 柔道 ③ 剣道 ④ 弓道 ⑤ 合気道 ⑥ 相撲 ⑦ 少林寺拳法 ⑧ なぎなた ⑨ 銃剣道
 ⑩ 忍者体験 ⑪ 侍体験 ⑫ その他（ ）

【Q10】これまでに、日本国内でのスポーツツーリズムに参加したことはありますか。（SA）

※スポーツツーリズム：スポーツの参加（する）や観戦（見る）を目的として地域を訪れ、地域資源とスポーツが融合した観光を楽しむツーリズム

- ① ある（4回以上） ② ある（1～3回） ③ 体験したことがない

【Q11】Q10で「ある（4回以上）・②ある（1～3回）」を選択された方（スポーツツーリズムの参加経験がある方）にお伺いします。どの地域で、どのようなスポーツツーリズムに参加されましたか？

※複数ある場合は最も良かった経験について記載ください（記述）

- スポーツ種目：（ ） ○体験した場所（ ）
 ○内容：（ ）

【Q12】その他、今回のBUDOツーリズムフェアについて、ご意見・ご質問等ありましたらご記入ください。

（Q7で①～②を選択した方は、何をきっかけに武道ツーリズムを知ったのか、記入頂けますと幸いです。）

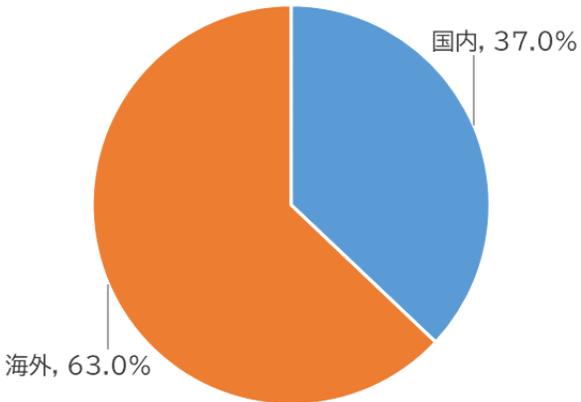
- （ ）

来場者アンケート結果

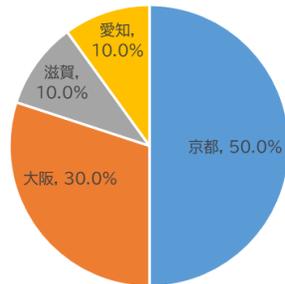
- アンケート回答者の国内：海外比率は約4:6、国内は近隣県、海外は欧・豪からの来訪が多かった。
- 全体では男女比は約6:4、年代は30代・40代が中心となった。

【Q1】お住いの地域について教えてください。

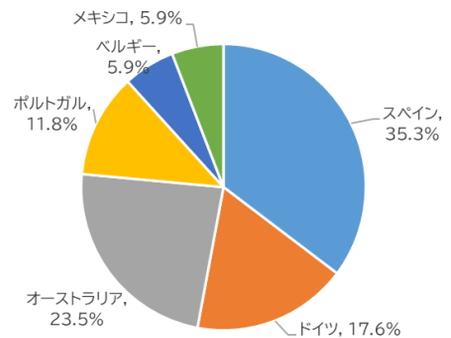
■ 来場者全体 (n=27)



■ 国内居住者 (n=10)

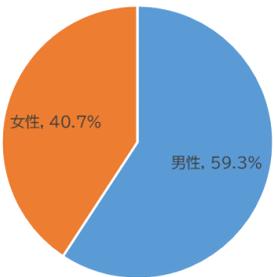


■ 海外居住者 (n=17)

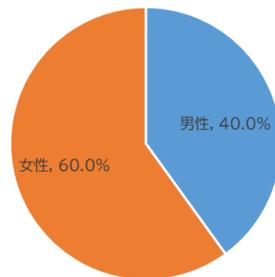


【Q2】性別・年代を教えてください。

■ 来場者全体 (n=27)



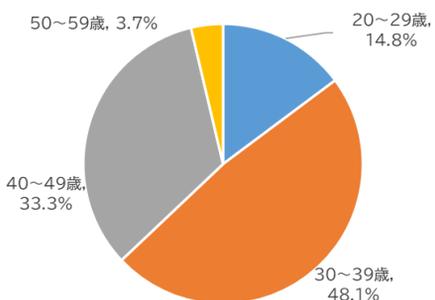
■ 国内居住者 (n=10)



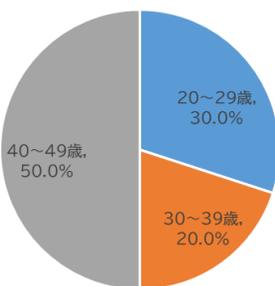
■ 海外居住者 (n=17)



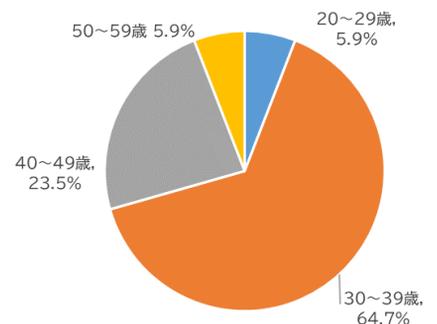
■ 来場者全体 (n=27)



■ 国内居住者 (n=10)



■ 海外居住者 (n=17)



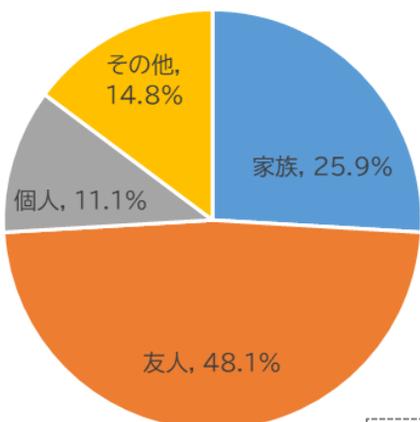
来場者アンケート結果

- 同行者は「友人」が最も多い。イベント認知経路は、「通りかかり」、「仁和寺内掲示」など周辺回遊中に告知を見て来訪したケースが圧倒的に多く、特に外国人にこの傾向が強かった。

→全般的に前広な広報が行えなかった部分はあるが、二王門前の告知物設置は訪日旅行中の浮遊層誘客に効果的であった。

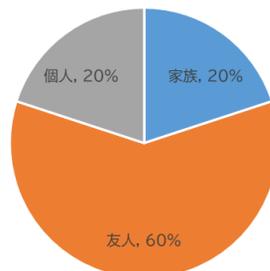
【Q3】今日は誰とお越しになりましたか。

■来場者全体(n=27)

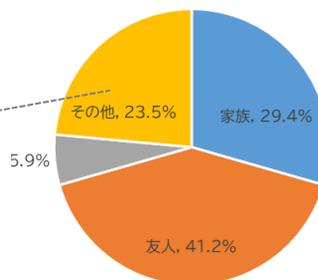


「その他」の回答
Partner、
Girlfriend、
Boyfriend、
Sister

■国内居住者(n=10)

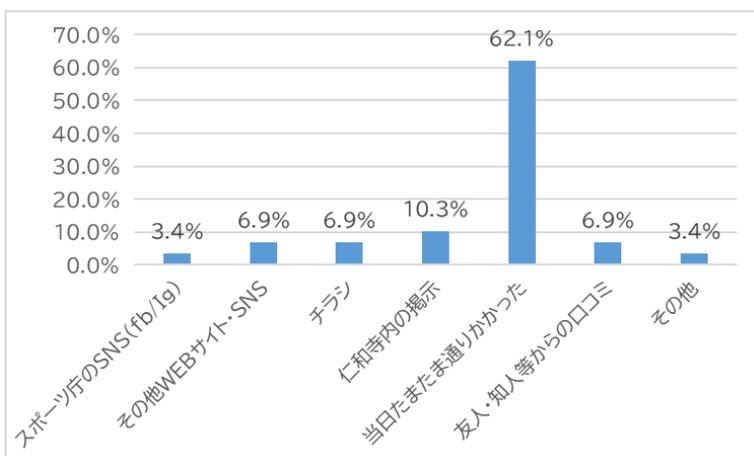


■海外居住者(n=17)

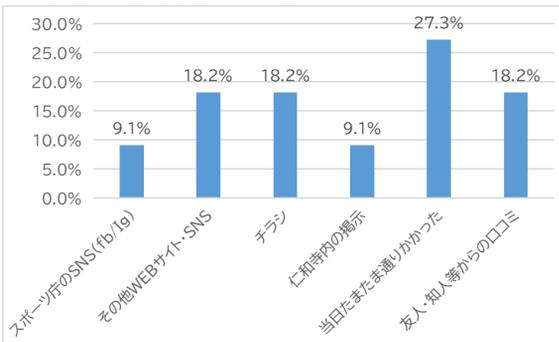


【Q4】本日のイベントを何で知りましたか。

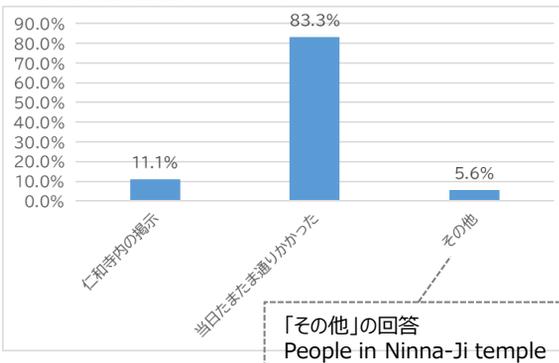
■来場者全体(n=27)



■国内居住者(n=10)



■海外居住者(n=17)



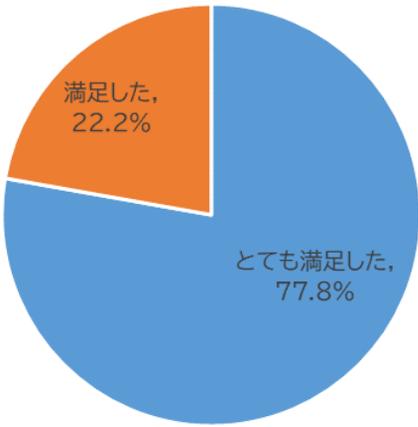
「その他」の回答
People in Ninna-Ji temple

来場者アンケート結果

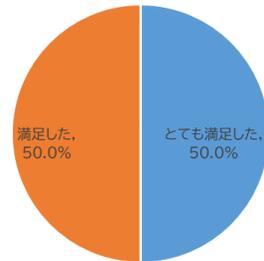
- 満足度（とても満足 + 満足）は100%、特に訪日旅行者については90%以上が「とても満足」を選択した。
 - よかったコンテンツとしては、全体では「忍者体験」、「空手体験」、「おにぎりワークショップ」が3強となっているが、日本人の中では「清水希容さんの空手演武」がトップ、外国人は「忍者体験」がトップで「空手体験」等がこれに次ぐなど、傾向の違いがみられた。
- ➡外国人の方が「実演」に対する満足度が比較的高く、種目についても国内・海外では傾向が異なっている。今後のイベントではターゲット等に応じ、プログラム構成や前面に打ち出す内容を検討していくことが肝要。

【Q5】本日のイベントの満足度を教えてください。

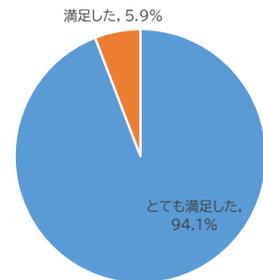
■来場者全体(n=27)



■国内居住者(n=10)

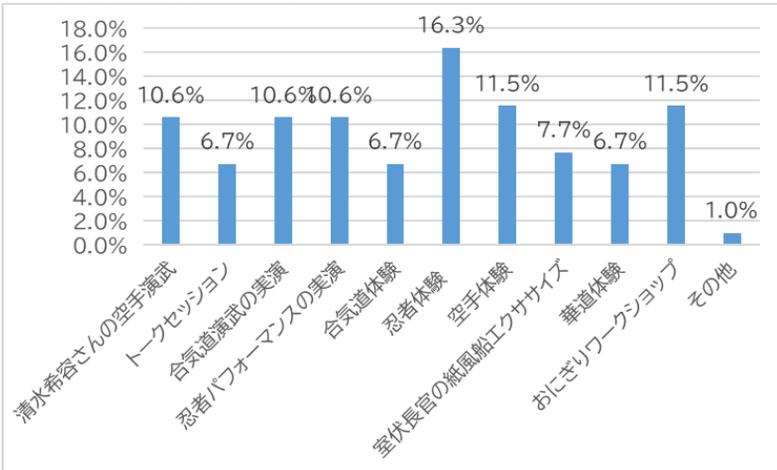


■海外居住者(n=17)

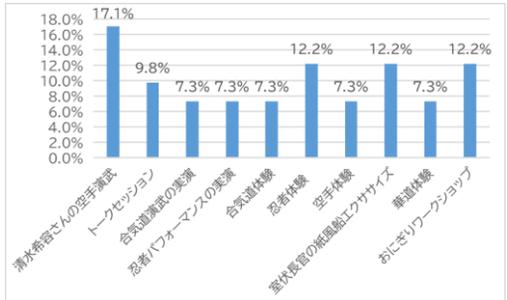


【Q6】本日のイベントでよかった内容を“すべて”お選びください。

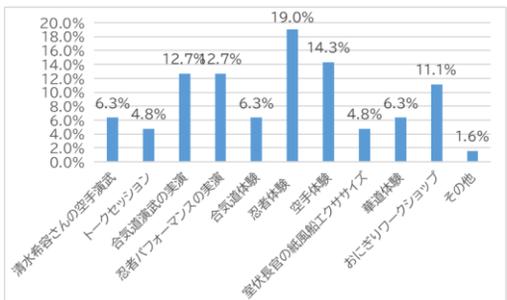
■来場者全体(n=27)



■国内居住者(n=10)



■海外居住者(n=17)

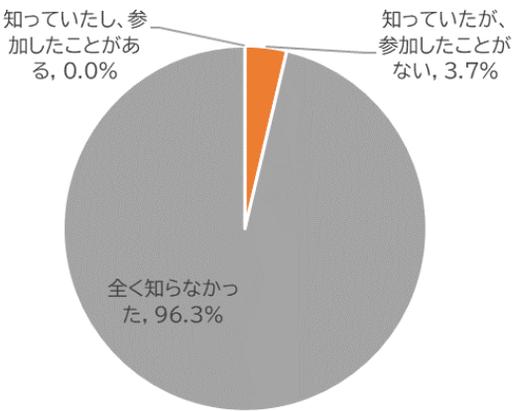


来場者アンケート結果

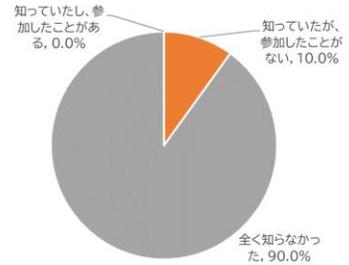
- 武道ツーリズムの事前認知度は低く、回答した外国人には認知者はいなかった。
 - しかしながら、参加意向（ぜひ参加したい+参加したい）は74%と高く、特に外国人は「ぜひ参加したい」が約6割となっており、認知が拡大していけば、関心・参加意欲を喚起できるポテンシャルが伺える。
- ➡「今後の武道ツーリズム参加意向」について、外国人に「どちらでもない」が多かったのは、武道ツーリズムの「ツーリズム」要素の発信が不足していたことも要因として想定される。トークセッションでもテーマとしたような、武道と合わせて楽しめる観光の魅力を打ち出していくことも必要と想定される。

【Q7】本日のイベントのテーマである、武道ツーリズムを以前からご存じでしたか。

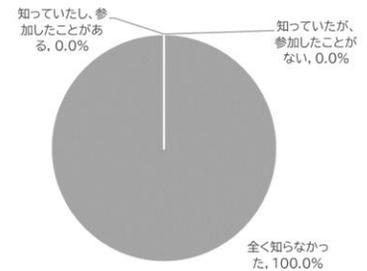
■来場者全体(n=27)



■国内居住者(n=10)

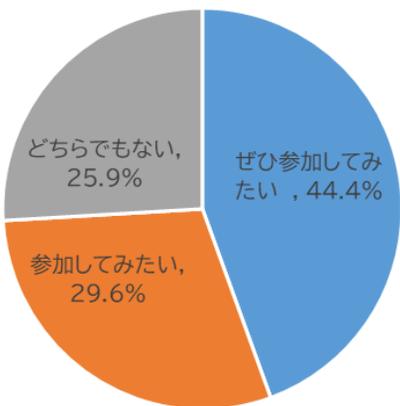


■海外居住者(n=17)

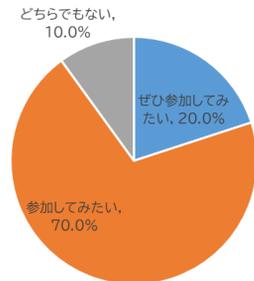


【Q8】今後、日本国内での武道ツーリズムに参加してみたいと思いますか。

■来場者全体(n=27)



■国内居住者(n=10)



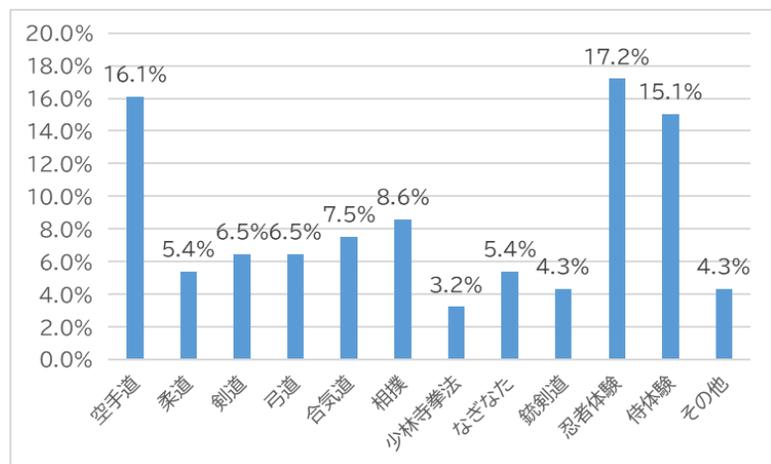
■海外居住者(n=17)

来場者アンケート結果

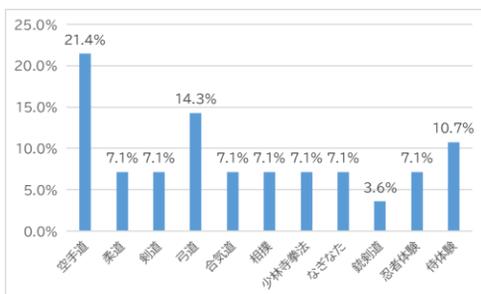
- ・ 体験・見学してみたい武道については、全体では「忍者体験」、「空手道」、「侍体験」が上位3つとなっているが、日本人には「空手道」、「弓道」、外国人には「忍者体験」、「侍体験」の人気の高い等、傾向が分かれた。
 - ・ 「日本国内でのスポーツツーリズム経験」は少なく、本イベントは新規ターゲットへの開拓を図ることができた。
- 前述のQ6同様に、武道種目については国内・海外では関心が明確に異なるため、今後のイベントでは実施場所・ターゲット等に応じプログラムを検討していくことが肝要。

【Q9】(Q8:「今後、日本国内での武道ツーリズムに参加してみたいと思いますか」の設問で「①ぜひ参加してみたい・②参加してみたい」を選択された方にお伺いします。)
スポーツツーリズムで、どの武道を体験・見学をしてみたいと思いますか。

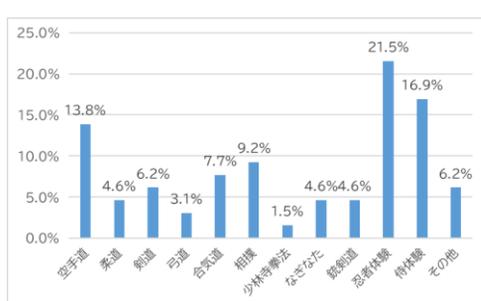
■来場者全体(n=27)



■国内居住者(n=10)

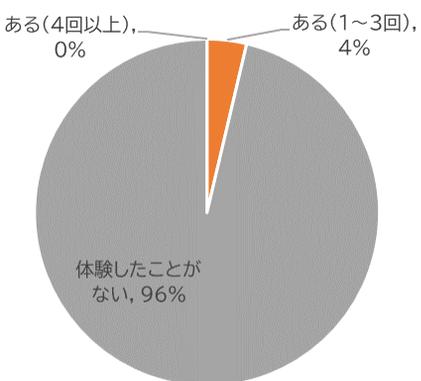


■海外居住者(n=17)

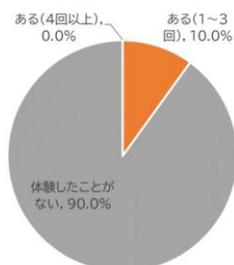


【Q10】これまでに、日本国内でのスポーツツーリズムに参加したことはありますか。

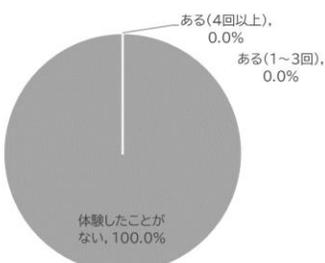
■来場者全体(n=27)



■国内居住者(n=10)



■海外居住者(n=17)



【Q11】★更問

Q10で「ある(4回以上)・②ある(1~3回)」を選択された方(スポーツツーリズムの参加経験がある方)にお伺いします。
 どの地域で、どのようなスポーツツーリズムに参加されましたか？

→ 回答者1名: 地域: 北海道 / スポーツ「スノーボード」

来場者アンケート結果

**【Q12】その他、今回のBUDOツーリズムフェアについて、ご意見・ご質問等ありましたらご記入ください。
（Q7で①～②を選択した方は、何をきっかけに武道ツーリズムを知ったのか、記入頂けますと幸いです。）**

日本人回答者

- 楽しかったです！！
- もう少し段取りがいいとスムーズ
- とても楽しかったです
- "インスタでギリギリに知ったのでもう少し前から告知してもらえると助かります！"

外国人回答者

- It was amazing, thank you very much!
(素晴らしかった！ありがとう！)
- Thank you for the nice event
(素敵なイベントをありがとう)
- Was lovely. Thank you so much
(素晴らしかった。本当にありがとう)
- Thanks you!
(ありがとう！)
- By chance
(偶然でした)
- Sponsor tour services in tourist blogs! It was very fun but I arrived by chance
(観光ブログのスポンサーツアーサービス！とても楽しかったけど、偶然着いた)
- Awesome staff really interesting fair for foreigners to get Closer to Japanese culture. Thank you very much, we appreciate It.
(素晴らしいスタッフで、4人の外国人が日本文化に近づくための本当に興味深いフェアだった。ありがとうございました。)
- Loved the show and experiences
(ショーと体験が大好き)
- It was very nice to experience this today, very nice surprise.
(今日、これを体験できてとても良かった。とても素晴らしいサプライズだった)

事前設定KPIの達成状況

本イベントは、武道ツーリズムへの関心喚起・取組認知拡大が目的であること及び、武道ツーリズムのイベントとしてかつてない規模で実施するものであったことから、「来場者の満足度」・「武道ツーリズムの興味・関心喚起」・「来場者数」の3つの観点で以下KPIを設定した。

KPI

● イベントの満足度

アンケートの「イベント満足度」を問う設問において
「とても満足した」、「満足した」の回答者が75%以上

● 武道ツーリズムへの興味・関心

アンケートの「日本国内での武道ツーリズムへの参加意向」を問う質問において
「ぜひ参加してみたい」、「参加してみたい」の回答者が75%以上

● 来場者数

二王門前特設スペースで行う特別トークセッションの参加者数：50名以上

● イベントの満足度

【Q5】本日のイベントの満足度を教えてください。

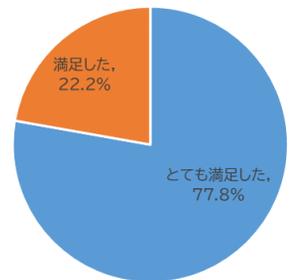
①とても満足した ②満足した ③どちらでもない ④やや不満 ⑤不満

KPI→上記設問に対して①②と答える方の数が75%以上

【達成】

満足度（とても満足 + 満足） = 100%

世界遺産の地で本格的な武道の実演 + 気軽に参加できる体験を提供したことが、希少な機会として高い満足度を得ることができたと想定。



● 武道ツーリズムへの興味・関心

【Q8】：今後、日本国内での武道ツーリズムに参加してみたいと思いますか。

①ぜひ参加してみたい ②参加してみたい ③どちらでもない

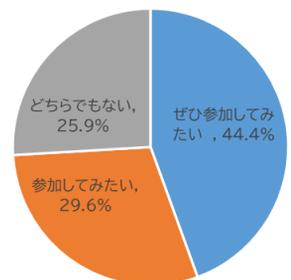
④あまり参加したくない ⑤全く参加したくない

KPI→上記設問に対して①②と答える方の数が75%以上

【未達】

興味・関心（ぜひ参加したい + 参加したい） = 74%

武道実演・体験に高い満足度を得ながら、今後の参加意向が惜しくも未達であったことは、「ツーリズム」としての訴求が不足し、「武道」単体の発信になってしまったことが要因と想定。今後は、武道 + αの観光の楽しみ方も発信していくことが肝要。



● 来場者数

KPI→特別トークセッション参加者数：50名以上

【達成】

トークセッション参加者数：93名

メイン会場である御室会館と離れていたが、
 ・メイン会場のプログラムを早めに切り上げ誘導を図ったこと
 ・回遊層・参拝客に対しサインやアナウンスで告知が図れたこと
 ・絶景のロケーションで、演武との連続実施としたこと
 等から多くの観覧者を集めることができた。

成果と反省・要改善事項

実施成果（うまくいったこと）

- ・ 屋外で行った空手演武、トークショーには多くの観覧者を集めることができた。
- ・ 来場者には外国人の方が多く、アンケートでも武道ツーリズムの認知、日本でのスポーツツーリズム経験が少なかったが、来場者の満足度は100%となり、新規ターゲット層に武道ツーリズムの魅力を伝えることができた。
- ・ 参加した武道事業者間での交流機会を創出できたこと及び、事業者と室伏長官の交流機会を生むことができ、各事業者の推進意欲をより喚起することができた。
- ・ 紙風船エクササイズ実施時には、来場者・参加事業者・関係者が一体となり、かつてない規模で実施することができた。
- ・ おにぎりワークショップにおいては、事務局スタッフが通訳を兼ねることで、外国人たちに適切にガイドすることができた。

反省（要改善・検討事項）

- ・ 京都文化交流コンベンションビューローを介しての仁和寺との確認作業が滞り、本番直前までクリアにできない点が多く、そのためにイベント内容決定・広報活動に遅れが生じた。
→ユニークベニューでのイベントの際、特に初動は橋渡し役が必要とはなるが、早い段階で事務局・会場間で直接的なコミュニケーション関係を築き、情報遅滞を防ぐことが必須。
- ・ 前記背景はあれど、事前広報が十分でなかった。回遊層をつかまえやすいショッピングセンター等ではなく、ピーク期ではない時期の仁和寺及び奥まった御室会館での開催であることを踏まえると、事前広報をもっと強化すべきであった。
→事前広報が十分に行えるような制作スケジュールと、決定状況に応じた段階的な広報計画の策定する。
- ・ 平日昼から夕方の開催ゆえに来場者数が伸び悩んだ感がある。
→出演者スケジュールも考慮しつつだが、ターゲット層に最適な実施曜日・時間帯及び開催場所を設定する。
- ・ タイムテーブルの中で同時進行コンテンツがあるなど、ややタイトかつ詰め込みすぎとなってしまう、参加者が分散してしまうシーンがあった（2回目のおにぎりWSと紙風船エクササイズ）
→今回はコンテンツの追加が発生したことに困るものであったが、事前に想定コンテンツを全て洗い出したうえで、円滑な集客・誘導が図れるタイムテーブルを設計する。
- ・ 「合気道体験」は講師が初心者を指導する形式であったが、他の体験と違いモノを使わないこともあり、何が体験できるのかが一見分かりづらかった。
→初見の来場者でも体験内容が一目瞭然な案内表示などを設置する。
- ・ 来場者動線を設定したが、結局は回遊する形となったことや、屋内⇄屋外の移動を伴うこともあったため、PRコーナーでのアンケート回収数が少なく終わった。
→的確な来場者動線の設定と、アンケート回収数増を意識したスタッフ・サイン等の配置。
- ・ チラシにてタイムテーブル・実施コンテンツを掲載していたが、「どこで、何をやっているのか？」を一目でわかりやすく伝える会場MAPを作成すべきであった。ここにアンケート・ノベルティの旨を記載すればもう少し回収数を増やせることができたと考えられる。
→今回のような複数コンテンツを伴うイベントの場合、全体のコンテンツ配置やゲストジャーニーをわかりやすく案内できるツールを作成する。
- ・ 合気道・空手演武など、武道自体の価値や背景・歴史等を伝えるために用意した冒頭部コメントがやや長かった印象がある。しっかり伝えることは重要だが、よりコンパクトにする、タイミングを分けるなどの検討も必要。
→本質的な価値や背景・歴史等を伝えていくことも大事であるが、配布物等でのフォローも検討することで、関心を継続させられる構成を図る。
- ・ 御室会館大広間内に設置したバックパネルに貼り付けたタイトルサインが頻繁にはがれかけた。
→事後の使いまわしを考慮しての資材変更であったが、事前に試作品などで検証を行うことが必要。
- ・ 仁王門前ステージのパンチカーペットの生地について、清水氏より「滑りやすい」という所感があった。
→傾きや凹凸の面は対策を採っていたが、生地の滑り具合や当日天候の影響などの検証が十分でなかった。今後は演者の実施内容に応じた素材選択、事前検証を行う。